



# もち丸め体験(きく・もも・にじ組)

R4. 11. 29(火)

ここ数年、新型コロナウイルスの影響により、なかなか以前のよ  
うに、地域の方も交えて「もちつき会」ができないのが残念ですが、  
今年も、子ども達と一緒に、できたての餅の感触や、蒸している時の  
美味しそうな香りを楽しむことができるために、きく・もも・にじ組の  
「もち丸め体験」をしました。



「あ～！！いいにおい😊」「おいしそう」と、子どもたちも興味津々。

杵つきのもちではなく、「もちっこ」で作ったもちですが、子どもたちは、

「なんか、のびてる～」「まだ、あついよ～」「いま、いい気持ちくらい(の温度)にな  
ったよ」「先生、小さなおもちも作っちゃた！」…などと、口々に話しながら、もち  
を丸めていました。子どもたちの「もち丸め」の様子をご紹介しますね。

たんぽぽ、ふたば、もみじ組は、クラスごとに、餅を触って、感触を楽しんでいま  
した。



 きく・もも・にじ組の子どもたちには「自分で丸めたもち」を持ち返しています。

(厚労省の通知により、現在は事故防止のため、保育園内で餅類を食べることはできません)

もちは喉にくっついたり、つまりやすかったりしますので、ご家庭で召し上がる  
際は、一口に入れる餅の大きさに気をつける、水分と一緒にとりながら食べるなど、  
保護者の管理のもとで、気をつけてお召し上がりいただきますよう、お願いします。

★ もちは、お早めにお召し上がりください 

